

## 令和 8 年第 2 回公安委員会会議録

日 時	1 月 2 2 日（木曜日） 自午後 1 時 3 0 分 至午後 4 時 2 5 分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	甲斐委員長 野口委員 小野委員 宮尾委員 吉田委員	
出席者	警察職員	警察本部長 警務部長 生活安全部長 交通部長 情報通信部長 首席監察官 刑事部参事官 警備部参事官	

### 第 1 聴聞等についての決裁

聴聞 9 件、意見の聴取 1 9 件についての決裁（運転免許課）

### 第 2 定例会議

#### 1 熊本県警察職員採用試験（後期）の実施結果について

警察本部から、警察官 B や警察事務等に係る警察職員後期採用試験の実施結果について報告が行われた。

公安委員から「採用活動に活用している Instagram の動画や X（旧 Twitter）等でも、県警察の取組がわかりやすく発信されており、県民にとって非常に好印象であるし、採用の高倍率や成果につながっていると感じた。」「採用対象の世代は我々とは大きく異なっており、その特徴をよく捉えて採用に当たっていくことが重要である。また、採用 1 年後の意識の変化を人材教育の現場にフィードバックしていくと良いと思う。」旨の発言があった。

また、公安委員から、合格者がなかった専門職種に関して「専門性等が高い分野は、不定期採用も検討しないと難しいと思う。他県からの受験についても併願も含めてどんどん宣伝したほうが良いと思う。」旨の発言があった。

#### 2 令和 7 年度における留置施設に対する実地監査の実施結果について

警察本部から、留置施設の適正な管理運営、被留置者処遇の斉一を図ることを目的として行われた留置施設に対する実地監査の結果について、報告が行われた。

公安委員から、外国人の被留置者の食事や飲食物を摂取しない被留置者への対応について質疑があり、警察本部から「食事については可能な限り対応しているが、公費で用意する食事での対応が難しい場合もあり得る。なお、いわゆる自弁（自費購入）で対応していただくこともできる。」「飲食物を摂取しない被留置者については、法令の規定に基づき医師に診察させる等必要な医療措置を執っている。」旨の説明があった。

また、公安委員から「多様性への配慮という点から、LGBTQ の被留置者への対応はどうしているか。」旨の発言があり、警察本部から「居室割や運動の際に、他の被留置者との関係で必要な配慮をしている。」旨の説明があった。

#### 3 令和 7 年中の交通事故発生状況について

警察本部から、令和 7 年中における交通事故の発生状況等について報告が行われた。

公安委員から、交通事故の発生がコロナ禍以前と比べて減っていることについて質疑があり、警察本部から「交通事故分析の高度化に取り組んでいるほか、ホームページに QR コードで交通事故の発生地点を表示するなど、各種対策の成果が徐々に浸透しているものと感じている。」旨の説明があった。

また、警察本部から「交通事故の死者数は減っているが、今なお、尊い命が多く失われており、今回、分析したような事故状況を踏まえ、歩行者の交通事故防止対策や、薄暮・夜間対策等、効果的な対策を実施してまいりたい。」旨の説明があった。

### 第3 報告・決裁等

- 1 交番等に関する熊本県公安委員会告示の一部改正について決裁（地域課）
- 2 熊本県公安委員会審査請求手続規則の一部改正についての決裁（広報県民課）
- 3 無店舗型性風俗特殊営業業者に対する「処分の求めの申出書」に関する処理の  
終結についての決裁（生活環境課）
- 4 風営法違反に係る営業停止処分の中止に関する報告（生活環境課）
- 5 熊本県風俗案内業の規制に関する条例の一部改正についての報告（生活環境課）
- 6 ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施状況についての報告（人身安全対策課）
- 7 令和8年春の人事異動・組織改正の概要等についての決裁及び報告（警務課）
- 8 意見・要望（R8. No.3）の受理についての決裁（公安委員会事務室）